

2 三重県鋳工業生産及び生産者製品在庫の動き

1 概況

1 生産の動き

平成 14 年の県内鋳工業生産指数の年平均は、99.7（平成 12 年 = 100）で（年指数については、原指数によります。以下同じ。）、対前年比 1.2%の低下となりました。四半期ごとの推移についてみますと（四半期別指数については、季節調整済指数によります。以下同じ。）1 期 94.1（対前期比 1.9%減）、2 期 98.6（同 4.8%増）、3 期 104.1（同 5.6%増）、4 期 102.3（同 1.7%減）となりました（表 9、図 5）。

これを業種別に対前年比で見ますと、電子部品・デバイス工業 13.0%、輸送機械工業 12.8%、情報通信機械工業 5.2%、ゴム製品工業 3.3%、化学工業 1.8%、窯業・土石製品工業 1.0%とそれぞれ上昇しました。一方、木材・木製品工業 25.4%、電気機械工業 24.8%、非鉄金属工業 23.3%、鋳業 21.6%、金属製品工業 20.8%、家具工業 20.7%、繊維工業 11.7%、鉄鋼業 11.3%、プラスチック製品工業 7.1%、石油・石炭製品工業 5.7%、食料品工業 3.2%、パルプ・紙・紙加工品工業 2.4%、一般機械工業 2.0%、電気機械工業（旧分類） 1.8%とそれぞれ低下しました。（表 11）

また、財別に対前年比で見ますと、資本財 0.9%、鋳工業用生産財 0.8%、耐久消費財 0.4%とそれぞれ上昇しました。一方、建設財 11.5%、その他用生産財 5.9%、非耐久消費財 4.8%とそれぞれ低下しました。（表 12）

2 生産者製品在庫の動き

平成 14 年の県内鋳工業生産者製品在庫指数（以下「在庫指数」とします。）の年平均は、143.7（平成 12 年 = 100）で、対前年比 30.3%の上昇となりました。四半期ごとの推移についてみますと、1 期 146.6（対前期比 28.4%増）、2 期 132.7（同 9.5%減）、3 期 149.2（同 12.4%増）、4 期 140.4（同 5.9%減）となりました。（表 10、図 5）

これを業種別に対前年比で見ますと、電気機械工業（旧分類）131.2%、木材・木製品工業 13.5%、プラスチック製品工業 11.0%、食料品工業 3.9%とそれぞれ上昇しました。一方、家具工業 19.0%、鋳業 16.1%、一般機械工業 13.3%、非鉄金属工業 13.0%、パルプ・紙・紙加工品工業 9.8%、化学工業 9.2%、繊維工業 6.9%、輸送機械工業 6.6%、金属製品工業 4.4%、ゴム工業 4.4%、石油・石炭製品工業 4.1%、窯業・土石製品工業 3.0%、鉄鋼業 2.2%とそれぞれ低下しました。（表 13）

また、財別に対前年比で見ますと、鋳工業用生産財のみが 72.0%上昇しました。一方、資本財 19.3%、耐久消費財 18.1%、建設財 9.6%、非耐久消費財 3.4%、その他用生産財 3.4%とそれぞれ低下しました。（表 14）